

合格通知

第1回学費等納入

合格通知・第1回学費等納入のご案内の通知

- 合格通知と共に、学費等納入のご案内を送付します。
入学金・授業料・施設維持費の合計を振込用紙に記載の納入期日までに納入してください。(P.7・8参照)
 合格通知に同封された本校所定の振込用紙を使用し、銀行振込にて納入手続きを行ってください。

- 指定期日までの納入手続きが諸事情により困難な場合は、事務局会計課 (☎ 078-381-9607) までご連絡ください。

※やむなく入学を辞退される場合、2026年3月31日(火)までに入学辞退手続きを完了された方には、入学金を除き、納入された学費等を返還いたします。4月1日以降は、最高裁判例に基づき、一旦納入された入学金、授業料および施設維持費、総合演習費、キャリア教育振興費等は返金できません。
 ※合格通知の送付先が願書記載の住所と異なる場合は、入学事務局までお申し出ください。

入学許可証

入学許可証

第1回学費等納入手続きが完了し、本校にて入金確認後、入学許可証を発行いたします。

第2回学費等納入 キャリア教育振興費等 納入手続き

キャリア教育振興費等納入手続き

P.7・8に記載されているキャリア教育振興費等の納入のご案内を2月中下旬頃に送付します。
2026年3月10日(火)までに納入してください。
 併せて入学式、新入生オリエンテーションのご案内を送付します。

新入生オリエンテーション 入学式

入学

4月上旬から、新入生オリエンテーション(教本配布)、入学式、健康診断、特別講義などが行われます。

保護者・兄弟姉妹学費免除制度

- ① 入学者ご本人が滋慶学園グループ校に在籍、もしくは卒業生の場合、初年度の学費の一部(10万円)が免除。
- ② 入学者の「保護者・兄弟姉妹」が滋慶学園グループ校に在籍・卒業の場合、初年度の学費の一部(10万円)が免除。

※入学願書内にご本人・家族(兄弟・姉妹など)の氏名・学校名・入学年度・学科・コース・専攻をご記入ください。

併願制度

併願で受験された方には、併願校(大学・短期大学)の結果発表の日まで、入学手続きを延期する制度があります。合格通知と共に、入学金納入のご案内(振込用紙)を送付します。

入学金(10万円)を振込用紙に記載の納入期日までに納入してください。

入学金の納入確認後、併願校の結果発表日まで学籍を確保いたします。結果発表後、2日以内に入学の意志を電話にてご連絡ください。本校に入学の場合は、1週間以内に授業料等を納入してください。

※入学されない場合でも、入学金の返却はできませんのであらかじめご了承ください。
 ※入学願書に併願校(大学・短期大学)を必ずご記入ください。
 ※各種推薦は受けられません。
 ※他の専門学校との併願はできません。

■ 学科・ワールド・専攻一覧

■ 初年次の学費等一覧

ワールド	専攻	納入時期A / 合格通知発行日から10日以内				納入時期B / 2026年3月10日(火)まで			
		入学金 (入学時のみ) ①	授業料 (年額) ②	施設維持費 (年額) ③	①~③の合計A	総合演習費 (年額) ④	キャリア教育振興費 (年額) ⑤	④~⑤の合計B	A+Bの 総合計
テクノロジー科 4年制(募集定員120名)*									
ゲームワールド	スーパーゲームクリエイター専攻 ゲームグラフィック&キャラクター専攻	100,000	700,000	330,000	1,130,000	350,000	70,000	420,000	1,550,000
esportsワールド	esportsプロマネジement専攻 ゲーム実況&ストリーマー専攻								
AI・ITワールド	ホワイトハッカー専攻 AIエンジニア専攻 スーパーITエンジニア専攻								
CG・映像・イラストワールド	スーパーCG映像クリエイター専攻 CGイラストレーター専攻								
スポーツテックワールド	スポーツテック&AI専攻								
デジタルクリエイター科 3年制(募集定員60名)*									
ゲームワールド	ゲームプログラマー専攻	100,000	700,000	330,000	1,130,000	350,000	70,000	420,000	1,550,000
esportsワールド	esportsプログラマー専攻								
CG・映像・イラストワールド	ネット動画クリエイター専攻 コミックイラスト専攻								

*募集定員 変更申請中

【左記の表以外に下記が別途必要となります。】

納入期限：2026年3月10日(火)
※金額が確認でき次第、2026年2月中下旬にご案内いたします。

- 教本・教材費・資格検定費(約20,000~65,000円)
本校では、業界の動きに合わせ、毎年カリキュラムの見直しを行います。そのため、教本・教材が必要に応じて変更となります。決定額は、2月中下旬にご案内いたします。
※教本・教材は専攻により異なります。
※進級時カリキュラムの変更により新たに教本・教材を購入していただく場合があります。
- 健康管理費 (22,000円・年額)
総合的な健康診断を受診できるだけでなく、通学経路を含む校内での1年間の負傷についての治療費は、症状の程度により、一定額は補填されます。
- 海外実学研修積立金 (100,000円・入学時のみ)
海外実学研修は在学期間中に授業の一環として実施を予定しています。
参加費用は総額、約700,000円~800,000円前後で、渡航手続き時に残額を納めていただきます。
※万が一、不参加の場合は、進級時の学費に充当します。
※国際情勢により実施できない場合は、進級時の学費に充当します。
※上記金額は、2024年度実施金額概算です。諸国の状況を踏まえて、改めて見込み金額に関してはご案内いたします。

- ④総合演習費 (350,000円・年額)
実習、演習、イベントの企画・制作・運営など、業界の協力を得て企業の視点に立った体験型学習に特化した実学教育システムを展開しています。
- ⑤キャリア教育振興費 (70,000円・年額)
社会、産業界に求められる社会人・職業人として自立するための必要な能力(計画力、問題解決能力、創造力、マネジメント力、チームワーク、コミュニケーション力等々)や職業観、勤労観を形成・向上させるための実践教育を実施、また卒業後の就職・デビューへのサポートを行ないます。

◎やむなく入学を辞退される場合、2026年3月31日(火)までに入学辞退手続きを完了された方には、入学金を除き、納入された学費等を返還いたします。4月1日以降は、最高裁判例に基づき、一旦納入された入学金、授業料および総合演習費、施設維持費、キャリア教育振興費等は返金できません。

※保護者・兄弟姉妹学費免除制度をご利用いただけます。
詳しくは、P.6をご覧ください。

延納・分納・学費に関するご相談は、事務局会計課
(TEL 078-381-9607)までご連絡ください。

■ 2・3年次以降の「学費等」は下表のとおりです。

2・3年次の学費等						
学 科	授業料	施設維持費	総合演習費	合 計	キャリア教育振興費 の合計	総 合 計
テクノロジー科	800,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000
デジタルクリエイター科	800,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000

◎進級時に必要な費用は、それぞれの学年の1月下旬にご案内します。

4年次の学費等						
学 科	授業料	施設維持費	総合演習費	合 計	キャリア教育振興費 の合計	総 合 計
テクノロジー科	800,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000

- ◎卒業年次には上記の表以外に卒業関連費(50,000円)が別途必要になります。
- ◎進級時には健康管理費(22,000~(年額))が別途必要となります。
- ◎進級時カリキュラムの変更により新たに教本・教材を購入していただく場合があります。

日本学生支援機構奨学金



日本学生支援機構奨学金(貸与型)について

※2024年11月現在

在学中に借りて、卒業してから少しずつ分割で返済できるシステムです。無利子または低利子なので、返済も無理がありません。

日本学生支援機構

※高等学校で、予約採用申込みができます。(高校3年生の5月頃までに、担任の先生にお問合わせください。)
※奨学金は2年目以降の学費に充てることができます。

■ 予約採用申込み 日本学生支援機構奨学金は、高等学校で予約採用申込みができます。

高校3年生の奨学金の予約は
春から夏にかけて
実施されます。

※高校によって若干異なりますので、
高校の先生にご相談ください。

- 進学後の申込みよりも高校での予約の方が採用される確率も高く、断然有利です。予約申込みは高校3年生の春から夏にかけて実施されます。ただし、高校によって異なりますので、お早めに高校の先生にご相談ください。
- 進学後の申込みでは夏からの交付となってしまいますが、予約奨学金の場合、春からの交付になります。
- 進学先が確定していなくても申込みができ、採用決定後の取り消しもできますので「とりあえず予約」ということも可能です。

■ 本校入学後に申込みの場合

	第一種奨学金 (無利息)	第二種奨学金 (利息付・最大利率3%)
貸与月額 (私立専門学校)	①自宅通学: 20,000円/30,000円/40,000円/53,000円 ②自宅外通学: 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/60,000円	次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/60,000円/70,000円/80,000円/90,000円/100,000円/110,000円/120,000円
貸与始期	日本学生支援機構が定める始期 全学年、申し込んだ年の4月	申し込んだ年の4月~9月の間で希望する月から貸与。
応募基準	人物 ・経済的理由により著しく就学に困難がある方。	人物 ・経済的理由により著しく就学に困難がある方。
	所得 日本学生支援機構が定めた収入基準以下であること。 (例) 自宅通学: 給与所得約784万円(4人世帯)以下 自宅外通学: 給与所得額約829万円(4人世帯)以下 (基準額は家族数や通学別、家計支持者の収入源などによって異なります)	日本学生支援機構が定めた収入基準以下であること。 (例) 自宅通学: 給与所得1,127万円(4人世帯)1,376万円(5人世帯)以下 自宅外通学: 給与所得1,172万円(4人世帯)1,466万円(5人世帯)以下 (基準額は家族数や通学別、家計支持者の収入源などによって異なります)
	学力 ・高等学校最終2か年の評定平均値が3.2以上(高校での予約採用は3.5以上)	・学習意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められた方。学年平均水準以上。
推薦方法	・本校から応募基準内の出願者を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。	

※予約採用の場合は、「応募基準」の内容など、若干異なります。詳しくは、高校の先生にお尋ねください。

返還例: 3年制専攻(専攻課程36ヶ月の場合)

返還例	貸与月額	借入金額	返還回数	返還月額
自宅通学	53,000円	1,908,000円	156回(13年)	12,230円
自宅外通学	60,000円	2,160,000円	168回(14年)	12,857円

返済例(専攻課程/36ヶ月、年利3%の場合)金利:上限3%

貸与希望金額	30,000円	50,000円	80,000円	100,000円	120,000円(月額)
貸与月額	30,000円	50,000円	80,000円	100,000円	120,000円
借入金額	1,080,000円	1,800,000円	2,880,000円	3,600,000円	4,320,000円
返還回数	144回	156回	192回	240回	240回
返還月額	9,050円	14,117円	19,125円	20,185円	24,222円
返還年数	12年	13年	16年	20年	20年

手続きの流れ

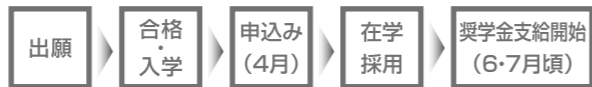
●入学前予約採用 (採用の確率が高い)



申込みは、高等学校にて行います。

詳細やお申込みは、在学している高等学校にお問合わせください。

●入学後にも申込みができます!(4月に申込み)



※奨学生採用には審査があります。詳しくはお問合わせください。

日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp>

教育ローン各種



教育ローン一覧 ※金利・返済目処等は2024年11月現在

- ・融資には審査があり、場合によっては借入できないことがあります。
- ・審査には必要書類をお願いすることがあります。

PLAN 1 学費や生活費をいろいろな条件で借りることができます。 公的教育ローン 低利な公的教育ローン制度です。

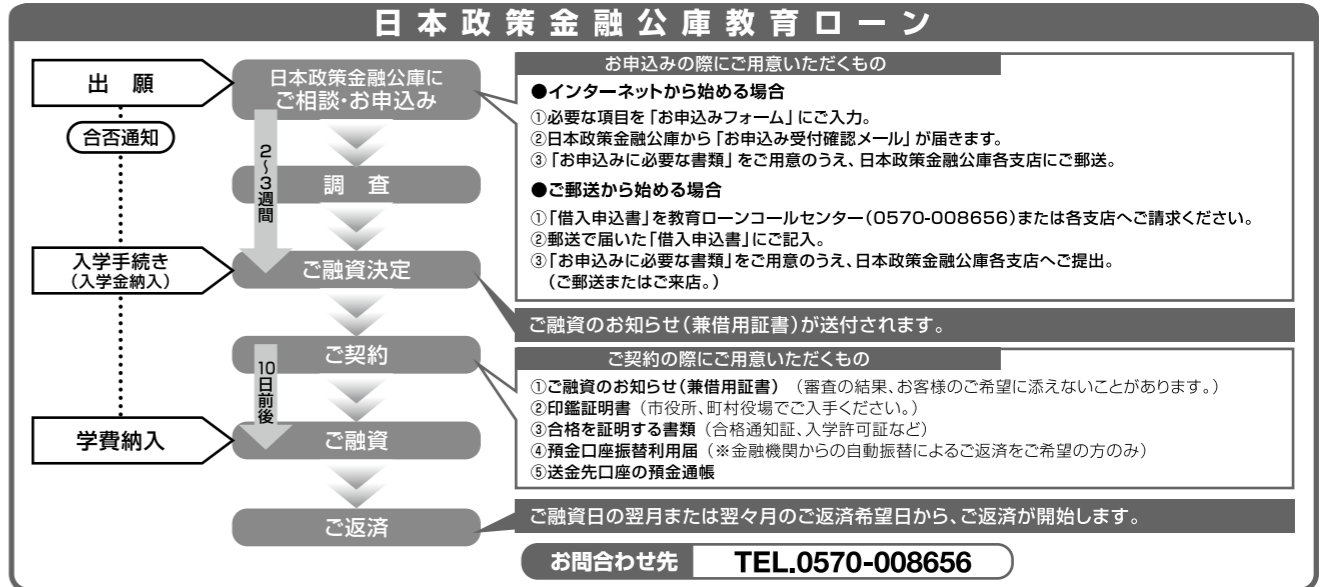
※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は様々です。※利率は固定金利ですが、金融情勢により申込み時の利率と異なる場合があります。

日本政策金融公庫の教育ローン

- 対象 本校に入学・在学する者の保護者
- 融資額 学生1名につき350万円以内
- 返済期間 15年以内(据置期間含む)
- 利率 2.35%

お問合わせ 教育ローンコールセンター TEL.0570-008656

■ 手続きの流れ ※手続きに1ヶ月ほど必要になりますので詳細については、お早めに各機関にご相談されることをおすすめします。



PLAN 2 学費や教材費などをいろいろな条件で借りることができます。 銀行系教育ローン 低利で手続きも簡単な教育ローン制度です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は様々です。※利率は変動金利なので、金融情勢により、借入期間中に利率が変動する場合があります。

三井住友銀行提携教育ローン

- 対象 本校に入学・在学する者の保護者
- 融資額 10万円以上300万円以内
- 返済期間 6ヶ月以上9年以内(据置期間を含む)

本校特別利率

3.625%

お問合わせ

三井住友銀行ネットローンプラザ(梅田支店担当) TEL.0120-525-605

PLAN 3 学費や生活費を無理なく借りることができます。 信販系教育ローン 比較的、手続きが簡単なのが特徴です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は様々です。※利率は固定金利ですが、金融情勢により申込み時の利率と異なる場合があります。

ジャックス学費サポートプラン

- 対象 本校に入学・在学する者の保護者
- 融資額 3万円以上500万円以内
- 融資期間 最長15年(据置期間含む)
- 利率 3.0%(2024年11月現在)

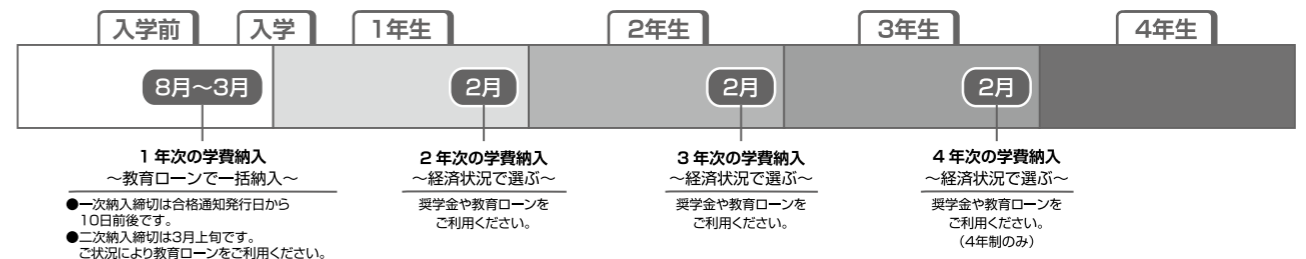
●返済例 ご利用金額100万円(元金据置プランの場合)

在 学 中	
据置期間 2年間(24回)	毎月支払い額 ¥2,500
卒 業 後	
ご返済回数 60回	毎月支払額 ¥17,968
	最終回支払額 ¥17,978

支払総額 ¥1,138,090 支払総回数 84回

お問合わせ (株)ジャックス ☎0120-338-817

教育ローンと奨学金の両方を利用される場合



授業料等の減免と給付型奨学金による新しい修学支援制度です。

■ 主なスケジュール(高等学校での予約採用申込み)

時期	内容	対象	詳細
事前に	準備	本人	文部科学省やJASSOのサイトで、制度の詳しい内容や自分が対象になりそうかを確認してみよう。「対象かも」と思ったら高等学校から申込書類をもらいましょう。
高校3年春頃	給付型奨学金申込み	本人	高等学校に必要な書類を提出し、インターネットで申し込みましょう。また、マイナンバー(本人分・保護者分)をJASSOに提出します。
高校3年11月頃	通知	日本学生支援機構(JASSO)	支援の対象になったら通知が届きます。(予約採用の候補者決定通知)JASSOから給付型奨学金の支援対象として認められた人は進学後、別途申し込むことで、専門学校等の授業料・入学金の支援も受けられます。
入学後4月	進学届減免申込み	本人	支援の対象になる学校に入学したら、インターネットで進学届を提出します。授業料・入学金の減免は、進学先の学校へ申込みします。
	支援の開始	学校・日本学生支援機構(JASSO)	奨学金の最初の振込は4月頃です。授業料や入学金も減免されます。

※入学後も申込みできます。詳しくはお問い合わせください。※申込期間は学校により異なります。予約採用の申込期間は高校に確認してください。

■ どんな学生が対象になるの?

要件を満たす学生全員が支援を受けられます。高等学校や専門学校等ことの数制限(推薦枠)はありません。

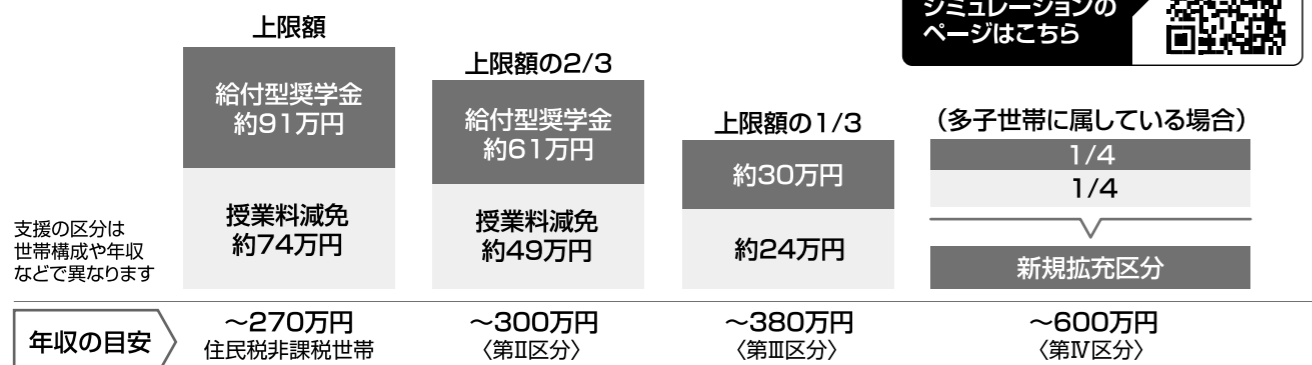
世帯収入や資産の要件を満たしていること 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯 <small>※基準を満たす世帯年収は、家族構成により異なります。</small>	進学先で学ぶ意欲がある学生であること 成績だけで判断せず、レポートなどで学ぶ意欲を確認 <small>※進学後にしっかり勉強しなかった場合には、支援が打ち切られます。</small>
--	---

この他にも要件があります。詳しくは文部科学省や日本学生支援機構(JASSO)のホームページや、学校から希望者に配布される「給付奨学金案内」等で確認してください。

将来、社会で自立し、活躍できるよう、しっかりと勉学に励むことが大切です

■ 世帯収入によって支援を受けられる額が変わるの?

世帯収入に応じた4段階の基準で支援額が決まります。



毎年6月に更新される所得(住民税)情報で区分が判定されるので、例えば高校生のときに申し込んで対象外だった場合も、進学後(秋以降)に申し込んで支援対象となる可能性があります。

本校は多子世帯の授業料無償化対象校です。詳しくは文部科学省ホームページをご覧ください。

文部科学省
ホームページ



■ 給付型奨学金

- 日本学生支援機構が各学生に支給
- 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置

給付型奨学金の給付額
(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)

		自宅通学	自宅外通学
標準額(第I区分)	月額	¥38,300 (※¥42,500)	¥75,800
	年計	¥459,600 (※¥510,000)	¥909,600
2/3(第II区分)	月額	¥25,600 (※¥28,400)	¥50,600
	年計	¥307,200 (※¥340,800)	¥607,200
1/3(第III区分)	月額	¥12,800 (※¥14,200)	¥25,300
	年計	¥153,600 (※¥170,400)	¥303,600

■ 授業料等減免

- 各専門学校等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施。減免に要する費用を公費から支出
- ※下記一覧は、本校の入学金に合わせた表記となっております。

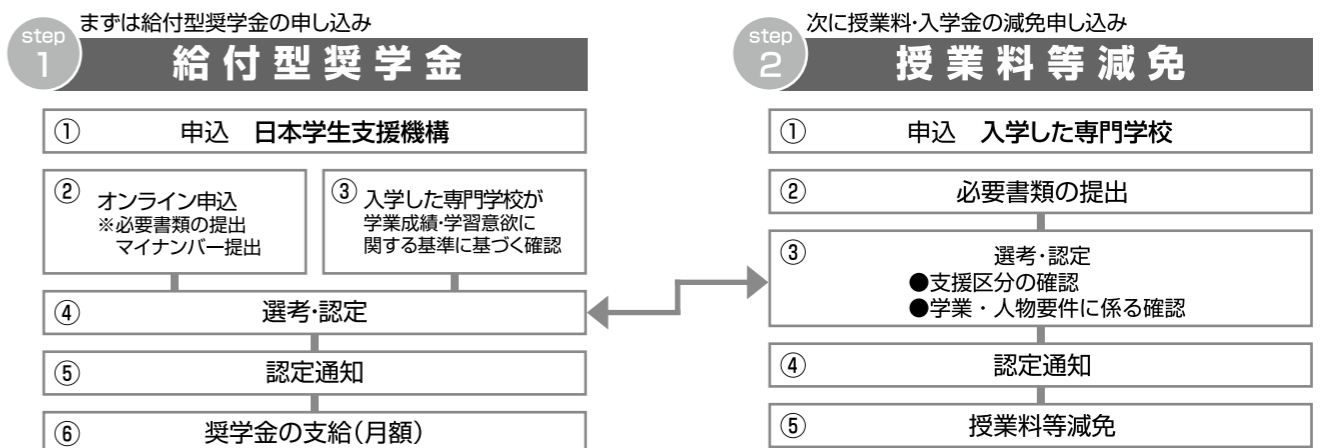
授業料等減免の上限額(年額)
(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)

	入学金	授業料	計
標準額(第一区分)	¥100,000	¥590,000	¥690,000
2/3(第二区分)	¥66,700	¥393,400	¥460,100
1/3(第三区分)	¥33,400	¥196,700	¥230,100

		給付型奨学金(年計)	授業料等減免	計
標準額(第I区分)	自宅通学	¥459,600 (※¥510,000)	¥690,000	¥1,149,600 (※¥1,200,000)
	自宅外通学	¥909,600		¥1,599,600
2/3(第II区分)	自宅通学	¥307,200 (※¥340,800)	¥460,100	¥767,300 (※¥800,900)
	自宅外通学	¥607,200		¥1,067,300
1/3(第III区分)	自宅通学	¥153,600 (※¥170,400)	¥230,100	¥383,700 (※¥400,500)
	自宅外通学	¥303,600		¥533,700

※生活保護世帯の人及び進学後も児童養護施設などから通学する人は、上表のカッコ内の金額となる場合があります。

■ 支援措置の対象となる学生等の認定手続について(専門学校入学後)



※機構が認定した学生等については、授業料等減免対象者として認定を受けることができる者とみなす。

詳細・お問合せ先

日本学生支援機構(JASSO)

ホームページアドレス(PCサイト)
http://www.jasso.go.jp



文部科学省

高校生向け 修学支援新制度
http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm

